

2018年度(平成30)年度 入学生対象

| 対象入学年度 | 対象学科 | 変更箇所 | 変更前 | 変更後 | 変更年月 |
|-----------|---|-------------------|---|--|------------|
| 2018年度入学生 | 物質化学科 | 卒業・進級要件 ※別紙①参照 | (3)進級に係わる取得単位(最低)数表 <卒業> 必修科目単位数 84単位 選択必修科目単位数 10単位 卒業要件総修得単位数 124単位 | (3)進級に係わる取得単位(最低)数表 <卒業> 必修科目単位数 84単位 選択必修科目単位数 8単位 F) 卒業要件総修得単位数 124単位 F)教養教育科目の選択必修単位数4単位+専門応用科目の選択必修単位数4単位 | 2018年7月25日 |
| 2018年度入学生 | 電子情報学科 物質化学科 情報メディア学科 環境ソリューション工学科 | 履修登録制限単位数 | 履修登録制限単位数に含まれない科目 ① 諸課程科目(教職課程、本願寺派教師資格課程、博物館学芸員課程)などの随意科目 ② 授業期間外に実施される科目 ③ 大学コンソーシアム京都と環びわ湖大学・地域コンソーシアムの単位互換制度科目 | 履修登録制限単位数に含まれない科目 ① 諸課程科目(教職課程、本願寺派教師資格課程、博物館学芸員課程)などの随意科目 ② 授業期間外に実施される科目 ③ 大学コンソーシアム京都と環びわ湖大学・地域コンソーシアムの単位互換制度科目 ④ 放送大学科目 | 2018年11月9日 |
| 2018年度入学生 | 物質化学科 | 卒業・進級要件 ※別紙①参照 | (1)卒業要件単位(最低)数表 注意事項 B) グリーンケミストリー関連科目より、4単位修得すること。余剰分は学科固有科目の選択科目に計上される。 | (1)卒業要件単位(最低)数表 注意事項 B) グリーンケミストリー関連科目より、4単位修得すること。余剰分は学科固有科目の選択科目に計上される。 なお、4年次進級時の取り扱いは、「進級に係わる取得単位(最低)数表 注意事項D)」のとおりとなる。 | 2018年11月9日 |
| 2018年度入学生 | 物質化学科 | 卒業・進級要件 ※別紙①参照 | (3)進級に係わる取得単位(最低)数表 注意事項 D) 必修科目の全て学部内共通科目・学科固有科目の選択科目の選択必修との合計単位とする。(教養教育科目の選択必修の単位は含めない。) | (3)進級に係わる取得単位(最低)数表 注意事項 D) 必修科目の全て学部内共通科目・学科固有科目の選択科目の選択必修との合計単位とする。(教養教育科目の選択必修の単位は含めない。) なお、グリーンケミストリー科目の余分に取得した単位(4科目のうち3科目以上)は、4年次進級の際には「必修科目単位数」と「選択必修科目谷数」を合わせた単位数に換算する。 | 2018年11月9日 |

3. 卒業・進級の要件 (2018年度以降入学生)

(1)卒業要件単位 (最低) 数表

卒業のためには下表に示すように必修科目および選択科目をあわせて124単位の修得が必要である。

| 区 分 | | 単位数 | |
|--------|------|----------|----|
| 教養教育科目 | 必修 | 仏教 | 4 |
| | | 英語 | 6 |
| | | スポーツ | 2 |
| | 選択必修 | 基幹 | 2 |
| | | 人文 社会 | 2 |
| 選択 | 12 | | |
| (小計) | (28) | | |
| 専門基礎科目 | 必修 | 12 | |
| | 選択 | 4 | |
| | (小計) | (16) | |
| 専門応用科目 | 必修 | 60 | |
| | 選択必修 | 4 | B) |
| | 選択 | 16 | |
| | (小計) | (80) | |
| 合 計 | | 124 | |

⚠ 注意事項

- A) 教養教育科目の選択必修科目 (基幹科目) の余剰修得単位は、教養教育科目の選択科目 (必修・選択必修以外の科目を指す) として計上される。
- B) グリーンケミストリー関連科目より、4単位修得すること。余剰分は専門応用科目の選択科目に計上される。なお、4年次進級時の取り扱いには、「進級に係わる取得単位 (最低) 数表 注意事項D)」のとおりとなる。

(2)進級に係る在学期間

各年次の進級に必要な在学期間は原則として下表のとおりである。ただし、休学期間は進級要件上の在学期間には算入しない。

| 進級年次 | 必要在学期間 (最低) |
|------|-------------|
| 2年進級 | 1年間 |
| 3年進級 | 2年間 |
| 4年進級 | 3年間 |
| 卒業 | 4年間 |

(3)進級に係わる取得単位 (最低) 数表

理工学部においては、学年が進むにつれ内容が高レベルになるように構成されている。各年次の進級のための取得単位数の要件は原則として下表のとおりである。

| 区 分 | | 単位数 |
|------|---------------|-------|
| 2年進級 | 取得単位数の要件を設けない | |
| 3年進級 | 必修科目単位数 | 40 |
| | 卒業要件総修得単位数 | 62 C) |
| 4年進級 | 必修科目単位数 | 76 D) |
| | 選択必修科目単位数 | |
| | 卒業要件総修得単位数 | 98 E) |
| 卒業 | 必修科目単位数 | 84 |
| | 選択必修科目単位数 | 8 F) |
| | 卒業要件総修得単位数 | 124 |

⚠ 注意事項

- C) 特別措置として、2年次留年生は、3年次配当科目 (無機合成化学実験、機器分析化学実験、科学技術英語、学外実習 (キャリア実践実習)、グローバル人材育成プログラムI・II、物質化学研究デザイン演習を除く) の登録を年間8単位まで認める。(登録制限単位数に含む)
- D) 必修科目の全てと専門基礎科目・専門応用科目の選択必修との合計単位とする。(教養教育科目の選択必修の単位は含めない)
- E) 次の科目をすべて修得していること。物理実験、化学基礎実験、計算機基礎実習I、無機合成化学実験、有機合成化学実験、物理化学実験、機器分析化学実験、物質化学研究デザイン演習
- F) 教養教育科目の選択必修単位数4単位+専門応用科目の選択必修単位数4単位

なお、グリーンケミストリー科目の余分に取得した単位 (4科目のうち3科目以上) は、4年次進級の際には「必修科目単位数」と「選択必修科目単位数」を合わせた単位数に換算する。